

# 授業計画書

2025年度前期

学部	昼	年次	2	学科	観光科						
クラス			L2	時間数	30	単位数	2	区分	専門	必修	
科目名				総合対策Ⅰ				講師名	和田 茜		
担当講師の実務経歴		○		実務経歴	旅行会社で海外・国内カウンター販売を担当。 海外・国内添乗経験あり。 総合旅行業務取扱管理者試験：2014年取得 海外地理検定2級：2015年取得						
授業のねらい・学期の達成目標						授業概要と進め方					
2025年10月に実施される『総合旅行業務取扱管理者』資格に合格できる知識を習得する。 国際航空運賃、出入国法令、海外旅行実務の3分野を学習します。[総合管理者科目は、国際航空運賃・英語・海外地理・出入国法令、海外旅行実務計200点満点で構成されています。] ※国内管理者資格未取得者は「約款」「業法」「国内実務」科目の自己学習が必要です						授業形式：講義および実技等 解説→練習問題→復習を繰り返し、確実に総合管理者資格合格の実力をつける。					
実施回数	学習内容				各回の到達目標				確認テスト		
								形式	点数		
1	ガイダンス/出入国法令①				渡航手続・旅券①						
2	出入国法令テスト①/出入国法令②				旅券②				筆	10	
3	出入国法令テスト②/出入国法令③				査証手続・外貨手続・EU等				筆	10	
4	出入国法令テスト③/出入国法令④				出入国①				筆	10	
5	出入国法令テスト④/出入国法令⑤				出入国②				筆	10	
6	出入国法令テスト⑤/海外旅行実務①				時差・航空				筆	10	
7	海外旅行実務テスト①/海外旅行実務②				OAG①				筆	10	
8	海外旅行実務テスト②/海外旅行実務③				OAG②/鉄道・バス・船舶・ホテル・食事等				筆	10	
9	海外旅行実務テスト③/国際航空運賃①				国際航空運賃理解度チェック①				筆	10	
10	国際航空運賃②				国際航空運賃理解度チェック②						
11	国際航空運賃テスト①/国際航空運賃③				国際航空運賃理解度チェック③				筆	10	
12	国際航空運賃④				国際航空運賃理解度チェック④						
13	国際航空運賃テスト②/まとめ				全体の復習				筆	10	
14	模擬試験実施/復習				模擬試験を実施し、理解度を確認する						
15	模擬試験実施/復習				模擬試験を実施し、理解度を確認する						
追試詳細						達成度評価			使用教材		
<追試実施日> 授業内筆記テスト(所要約15分) 追試：翌週授業終了後実施						A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下			●出入国法令と実務 ●国際航空運賃 ●授業でプリントを配布又はロイロノートを使用 ※プリントの再配布なし。 プリントを忘れた場合はロイロノート参照		

# 授業計画書

2025年度前期

学部	昼	年次	2	学科	観光科						
クラス			L2	時間数	30	単位数	2	区分	必修	必修	
科目名				総合対策Ⅱ				講師名	下川成一		
担当講師の実務経歴		○		実務経歴	近畿日本ツーリストに30年勤務。団体セールス、海外販促、FITサロン、カウンター支店の支店長を経験。						
授業のねらい・学期の達成目標						授業概要と進め方					
●旅行業務のプロとして、海外旅行の販売、及び添乗業務に必要な各国の観光資源の専門的知識を習得する						授業形式：講義および実技等 ○					
実施回数	学習内容				各回の到達目標			確認テスト			
								形式	点数		
1	方面別学習/アメリカ ①				アメリカの国立公園						
2	方面別学習/アメリカ ②				ニューヨーク/マンハッタンの楽しみ方						
3	方面別学習/アメリカ ③				ラスベガス/主要ホテルとその楽しみ方						
4	方面別学習/南米				南米/南米各国の世界遺産とウユニ塩湖			筆記	30		
5	方面別学習/ヨーロッパ①				フランス/パリとフランス革命						
6	方面別学習/ヨーロッパ②				フランス/パリ以外の都市						
7	方面別学習/ヨーロッパ③				イタリア/世界遺産とイタリアルネッサンス						
8	方面別学習/ヨーロッパ④				ドイツ/世界遺産と観光街道			筆記	30		
9	方面別学習/ヨーロッパ⑤				スイス/大自然の魅力と観光鉄道						
10	方面別学習/ヨーロッパ⑥				ノルウェー/クルーズ(沿岸急行船)			筆記	20		
11	方面別学習/ヨーロッパ⑦				スウェーデン/フィンランド・アイスランド /世界遺産						
12	方面別学習/ヨーロッパ⑧				スペイン/世界遺産とイスラム支配の歴史						
13	方面学習/中東				イスラエル問題/ユダヤ教・キリスト教・イスラム教			筆記	20		
14	方面学習/アジアのリゾート				東南アジアのリゾート/バリ島・ベトナム						
15	授業のまとめ				旅行業界で求められる人材について						
追試詳細						達成度評価		使用教材			
〈追試実施日〉 追試は、翌週の授業開始前に実施しますので、追試受験者は09:30までに登校して下さい。遅刻による再試験はいたしません。						A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		・講師作成のプリント ・講師作成の画像			

# 授業計画書

2025年度前期

学部	昼	年次	2	学科	添乗実務						
クラス			L2	時間数	30	単位数	2	区分	専門	必修	
科目名				添乗実務				講師名	木下 優		
担当講師の実務経歴		○		実務経歴	旅行会社「日本旅行」で21年勤務。法人営業、旅行企画、添乗業務、WEBサイト運営などを担当。その後、旅行ガイド出版社「昭文社」の旅行事業部門責任者として11年勤務。本と旅行のメディアミックス事業に携わる。						
授業のねらい・学期の達成目標						授業概要と進め方					
<ul style="list-style-type: none"> <li>*顧客の要望を聞きとり具現化する</li> <li>*顧客の要望や予算を意識した団体旅行を企画する</li> <li>*魅力的な企画書を作成する</li> <li>*顧客に丁寧且つわかりやすくプレゼンする</li> </ul>						授業形式：講義および実技等 *座学と実践による授業形式 *実在する団体旅行客の旅行プランを企画する *魅力的な企画を考え、企画書として完成させる *実在する団体旅行の幹事様へプレゼンする (グループワークによる成果発表)					
実施回数	学習内容				各回の到達目標				確認テスト		
									形式	点数	
1	授業概要の説明団体バス旅行について				授業計画、評価を理解する団体バス旅行について理解する						
2	顧客へのヒヤリング				ヒヤリング項目を理解するお客様の要望事項を整理する						
3	見積書、原価計算書について				見積書、原価計算書を理解する						
4	日帰りバス旅行の企画				グループワーク：方面検討						
5	日帰りバス旅行の企画				グループワーク：方面検討、決定お客様の要望に基づき企画する						
6	日帰りバス旅行の企画				グループワーク：日帰りバス旅行を企画する						
7	日帰りバス旅行の企画				グループワーク：日帰りバス旅行を企画する						
8	日帰りバス旅行の企画				グループワーク：日帰りバス旅行を企画する				課題	40	
9	企画書の完成プレゼン準備				グループワーク：企画書を完成させる				実技	40	
10	顧客からのフィードバック企画内容の振り返り				顧客のフィードバック企画内容、企画書、プレゼンを振り返る						
11	授業内テスト添乗業務について				団体旅行に関する筆記テスト添乗業務のシミュレーション				筆記	20	
12	添乗業務について				添乗業務のシミュレーション						
13	添乗業務について				添乗業務のトラブル対応						
14	添乗業務について				添乗業務のトラブル対応						
15	全体総括（まとめ）				全体まとめ						
追試詳細						達成度評価			使用教材		
<ul style="list-style-type: none"> <li>■追試について</li> <li>筆記：原則、翌授業に実施</li> <li>課題：提出期限までに提出（未提出は0点）</li> <li>■課題、実技の評価について</li> <li>公欠の場合は他のメンバーが予定どおりに課題提出、実技を行うこととし特別対応はなしとします</li> <li>*公欠申請は必ず行うこと</li> <li>★お客様へのプレゼン日</li> <li>6/21（土）江戸堀町内会にて</li> </ul>						A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下			配布プリント Webサイトなど		

# 授業計画書

2025年度前期

学部	昼	年次	2	学科	観光科						
クラス			L2	時間数	30	単位数	2	区分	専門	必修	
科目名				旅行販売オペレーション				講師名	和田 茜		
担当講師の実務経歴		○	実務経歴		近畿日本ツーリストで6年間、海外・国内カウンター販売を担当。海外・国内添乗経験あり。 総合旅行業務取扱管理者試験：2014年取得 海外地理検定2級：2015年取得						
授業のねらい・学期の達成目標						授業概要と進め方					
<ul style="list-style-type: none"> <li>●販売知識・確認事項を把握し、料金計算・基本的な接客(来店・電話)の対応が出来る。</li> <li>●接客しながら短時間でプラン作成が出来るようになる。</li> <li>●旅行会社のカウンター業務で必要とされる知識を身に付ける。</li> <li>●接客の実践で必要な正しい敬語を習得する。</li> </ul>						授業形式：講義および実技等 <ul style="list-style-type: none"> <li>●販売知識・料金算出方法・パンフレットの見方を学習する。</li> <li>●得た知識を基にロールプレイを行い、受付から販売までの流れに必要な知識が身についているか実践する。</li> <li>●講師が準備したプリントを使い、各方面の主な観光地を時刻表やパンフレットと照らし合わせて再確認し、実践力を身につける。</li> <li>●料金計算出来るよう、お客様の基本的要望を把握する。</li> </ul>					
実施回数	学習内容				各回の到達目標			確認テスト			
								形式	点数		
1	接客マナー				接客マナーや接客(電話・来店)の基本的な流れを理解する。						
2	パンフレットの展示/近郊温泉販売知識				パンフレットの重要性と展示方法を理解し、近郊温泉地を販売するうえで必要な知識を習得する。						
3	近郊温泉の基本的な接客の流れ				近郊温泉地の簡単な販売接客が出来るようになる。						
4	近郊温泉時刻表検索・料金計算				近郊温泉地までの交通を時刻表で検索し、簡単な料金計算が出来るようになる						
5	テスト1回目/TDR販売知識				筆記テスト①/TDRを販売する上で必要な知識を習得する。			実技	20		
6	TDR販売知識・時刻表検索				TDRを販売する上で必要な知識を習得し、基本的なJR時刻表検索が出来る						
7	TDR料金計算				TDRの基本的な料金計算が出来る						
8	TDR基本的な接客の流れ				TDRの基本的な受付・販売が出来る						
9	テスト2回目/北海道販売知識				筆記テスト① 北海道販売に必要な知識の理解度を確認する			実技	20		
10	北海道フリープラン販売に必要なJR時刻表検索				北海道のパンフレットを把握し、パンフレット検索・時刻表検索が出来る						
11	北海道フリープランパンフレットの理解と料金計算				北海道フリープラン・添乗員同行プランのパンフレットを把握し、料金計算が出来る						
12	北海道フリープランのロールプレイング実践と料金計算・行程表作成				ロールプレイングで北海道フリープランの基本的な接客・料金計算が出来るか理解度を確認する						
13	テスト3回目/テスト概要				筆記テスト③/テストの内容を把握し、練習問題を実施する			実技	20		
14	接客テスト/課題作成				接客テストにて今までの授業の理解度を確認する			接客テスト 課題提	25 15		
15	まとめ				まとめ						
追試詳細						達成度評価			使用教材		
<追試実施日> 実技テスト(所要約20分) 翌週授業内又は授業終了後16TC教室にて実施 課題提出 9/3提出分→9/10(水)までの指定日・指定時間に課題作成実施・ロイロ又は直接提出 接客テスト 9/3実施分→9/10(水) 15:45～16TC教室にて実施 日程が合わない場合は9/10(水)までにオンライン等にて実施の為要相談						A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下			授業でプリントを配布又はロイロノートを使用。 プリントの再配布なし。 プリントを忘れた場合はロイロノート参照 ※電卓必須		

# 授業計画書

2025年度前期

学部	昼	年次	2	学科	観光科						
クラス			L2	時間数	30	単位数	2	区分	専門	必修	
科目名				ツーリズム研究				講師名	木下 優		
担当講師の実務経歴		○		実務経歴	旅行会社「日本旅行」で21年勤務。法人営業、旅行企画、添乗業務、WEB対応運営などを担当。その後、旅行ガイド出版社「昭文社」の旅行事業部門責任者として11年勤務。本と旅行のメディアミックス事業に携わる。						
授業のねらい・学期の達成目標						授業概要と進め方					
<ul style="list-style-type: none"> <li>* マーケティングの基礎を理解する</li> <li>* デジタルマーケティングの仕組みや特徴を知る</li> <li>* 観光業におけるデジタルマーケティングを知る</li> </ul>						授業形式：講義および実技等 * 座学と実践による授業形式 * 課題解決型授業 * 学生による調べ学習 など					
実施回数	学習内容				各回の到達目標				確認テスト		
								形式	点数		
1	オリエンテーション授業概要の説明、自己紹介				□オリエンテーション□授業の詳細説明□自己紹介						
2	Teams使い方マーケティングの定義と目的				□teamsの使い方を習得する□マーケティングの基礎を知る						
3	マーケティング基礎知識				□マーケティングミックス4つの 要素について学ぶ①						
4	マーケティング基礎知識				□マーケティングミックス4つの 要素について学ぶ②						
5	マーケティング基礎知識				旅行会社の4Pと旅行商品について						
6	マーケティング基礎知識				セグメンテーションとポジショニング						
7	デジタルマーケティング基礎知識				デジタルマーケティングの特徴について				筆記	30	
8	デジタルマーケティング基礎知識				Webマーケティングとデジタルマーケティングの違い						
9	デジタルマーケティングの用語				デジタルマーケティング用語について知る						
10	SNS基本知識				SNSの種類と特徴について				筆記	20	
11	SNS基本知識				SNSの種類と特徴について						
12	マーケティング応用				購買行動モデルについて				筆記	20	
13	マーケティング応用				購買行動モデルについて						
14	課題作成				課題作成：観光業とデジタルマーケティング				課題	30	
15	課題作成				課題作成：観光業とデジタルマーケティング						
追試詳細						達成度評価			使用教材		
■追試について 筆記：原則、翌授業に実施 課題：提出期限までに提出（未提出は0点）						A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下			配布プリント		

# 授業計画書

学部	昼	年次	2	学科	観光科						
クラス		M3	時間数	30	単位数	2		区分	専門	必修	
科目名				国内観光プランニング				講師名	小井手桂祐		
担当講師の実務経歴		○		実務経歴	旅行会社で約8年間勤務。 職種は一般・学校団体の営業・企画・手配・添乗業務。 国内旅行・海外旅行いずれも担当。						
授業のねらい・学期の達成目標						授業概要と進め方					
1. 国内で人気の高い観光地の基礎知識(観光資源等)を学び、その魅力を発見・発信できるようになる。 2. 近畿エリアの観光地・観光スポット・温泉地等を再確認し発信できるようになる。						授業形式：講義 1. パワーポイントを活用した講義形式による授業を行い、補助教材として配付プリントを使用する。 2. エリア毎に小テストを実施し理解を深める。					
実施回数	学習内容				各回の到達目標			確認テスト			
							形式	点数			
1	国内の主な観光資源の復習北海道①				国内の主な観光資源を確認する。北海道の観光資源等を理解する。						
2	北海道②				北海道の観光資源等を理解する。						
3	北海道の授業内テスト沖縄①				沖縄の観光資源等を理解する。			筆記①	20		
4	沖縄②				沖縄の観光資源等を理解する。						
5	沖縄の授業内テスト九州①(福岡・佐賀)				福岡・佐賀の観光資源等を理解する。			筆記②	20		
6	九州②(長崎・大分・熊本)				長崎・大分・熊本の観光資源等を理解する。						
7	これまでの復習(北海道・沖縄)				これまで学習した内容の復習						
8	九州③(宮崎・鹿児島)				宮崎・鹿児島の観光資源等を理解する。						
9	九州の授業内テスト近畿①(大阪・兵庫)				大阪・兵庫の観光資源等を理解する。			筆記③	20		
10	近畿②(京都・滋賀)				京都・滋賀の観光資源等を理解する。						
11	近畿③(奈良・和歌山)				奈良・和歌山の観光資源等を理解する。						
12	近畿の授業内テスト東京				東京の観光資源等を理解する。			筆記④	25		
13	東京の授業内テスト横浜・鎌倉・箱根				横浜・鎌倉・箱根の観光資源等を理解する。			筆記⑤	15		
14	三重(伊勢・鳥羽・志摩)				三重の観光資源等を理解する。						
15	総まとめ				これまで学習した内容の総復習						
追試詳細					達成度評価			使用教材			
■筆記試験 ①⇒20点 ②⇒20点 ③⇒20点 ④⇒25点 ⑤⇒15点 合計100点満点  ①～④は追試を実施します。 追試は原則次回授業終了後の昼休みに実施する。 ⑤は追試は実施せず、母数減らしとする。 ただし、下記の追試手続きを行うこと。					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下			・配付プリント			